



3者が協定！

『くらすべ山形木育の森』整備活動を行いました！！

くらすちゃん

10月1日（土）に、地元ボランティアの皆さんと一緒に「やまがた森林と緑の推進機構」の敷地内樹木園の整備活動を行いました。

当日は、「やまがた森林と緑の推進機構」及び「ふるさと山形移住・定住推進センター」と協定を締結した後、記念植樹、下草の刈払いなどを行いました。活動後には、参加者の皆さんと山形風芋煮、庄内風芋煮の食べ比べを行い、参加者からは、「長い鎌を持つての草刈りは初めての体験でとても楽しかった」、「芋煮をきっかけに参加者の方々と山形の食トークができて楽しかった」との声が寄せられるなど、好評を得ることができました。

ご参加くださいました皆さん、スタッフの皆さん、ありがとうございました！！

『くらすべ山形木育の森』整備活動の内容

趣旨

やまがた移住者ネットワークでは、「やまがた森林と緑の推進機構（以下「機構」という。）」及び「ふるさと山形移住・定住推進センター」と連携して、機構敷地内樹木園の一区画を3年計画で整備し、『くらすべ山形木育の森』として、子供たちに森や木と触れ合う機会を提供します。この取り組みを通じて参加者の交流を図ることにより、環境への貢献をはじめ、移住・定住の促進、子育て環境の整備、地域の活性化につなげていきます。

活動計画

3年計画により、植樹、下刈り、枝打ち、除伐、木の名前・由来などを記したプレートやベンチ、テーブルなどの木製品の設置などの整備を進め、自然観察、環境学習、散策などの活動ができるようにし、令和6年度中のオープンを目指していきます。

1年目

令和4年

記念植樹・下草の刈払い・
下枝の枝落とし など

2年目

令和5年

ベンチ・テーブル・ブランコ
などの設置、プレオープン

3年目

令和6年

木質チップ敷き、装飾、



▼整備活動の様子



▼活動後の芋煮会

